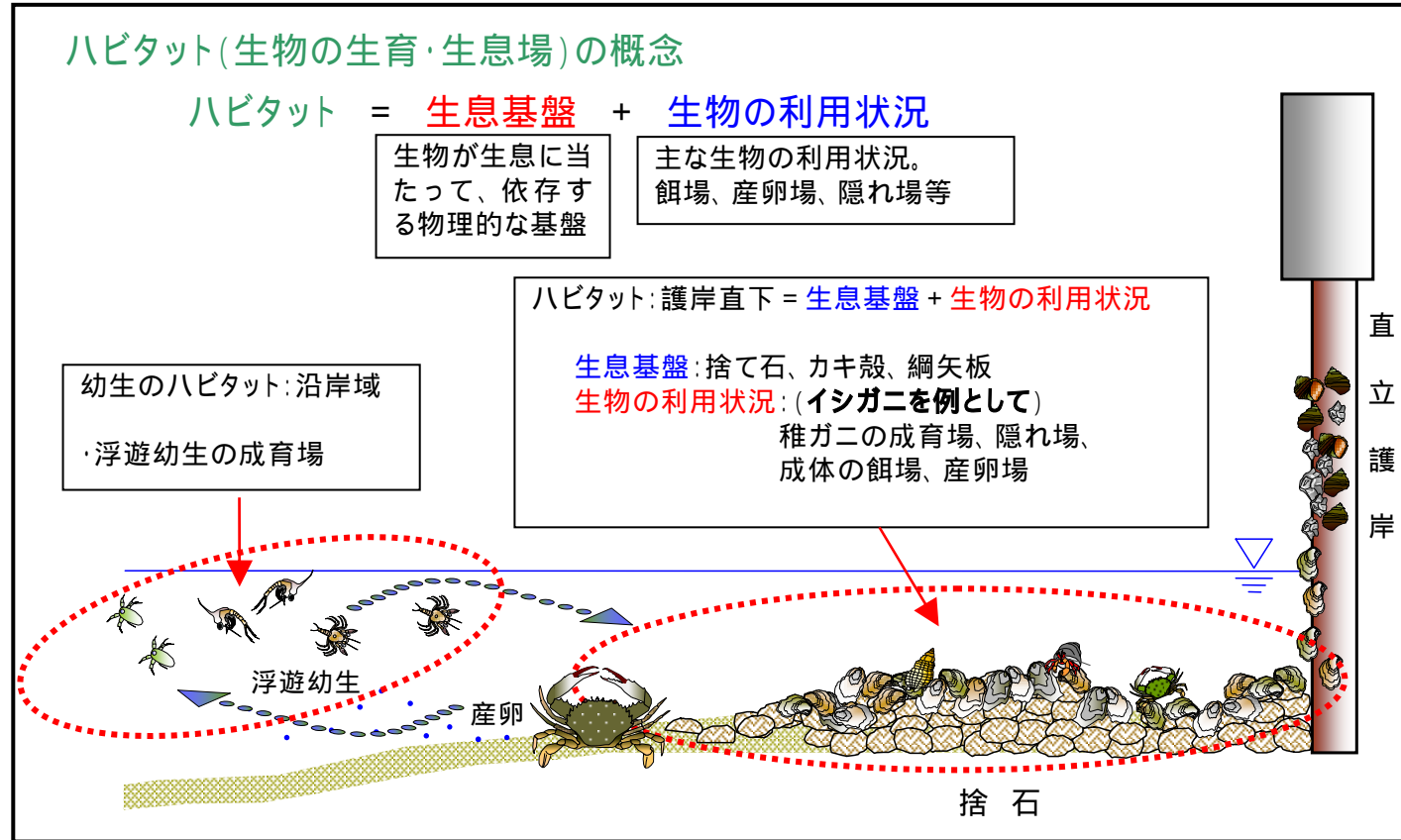


海生生物のハビタット

塩浜1丁目周辺域における海生生物の生息基盤となる海底地形・底質の分布状況と、海草藻類及び底生動物の生育・生息分布状況から、当該海岸域における典型的な海生生物の生育・生息場 (=ハビタット) の区分を行い、ハビタット分布図としてとりまとめる。

直接改変域とハビタット分布図を重ね合わせ、直接改変により消失、又は縮小するハビタットの面積を算出し、海生生物のハビタットへ与える影響について予測・検討を行う。

以下に護岸直下を例としたハビタットの概念図を示す。



なお、ハビタット区分及び塩浜1丁目周辺域のハビタット分布図については、海生生物の季節変動を考慮する必要があるため、冬季調査終了後に、地形測量結果、底質調査結果、3季分の海生生物調査結果を合わせて作成を行う。

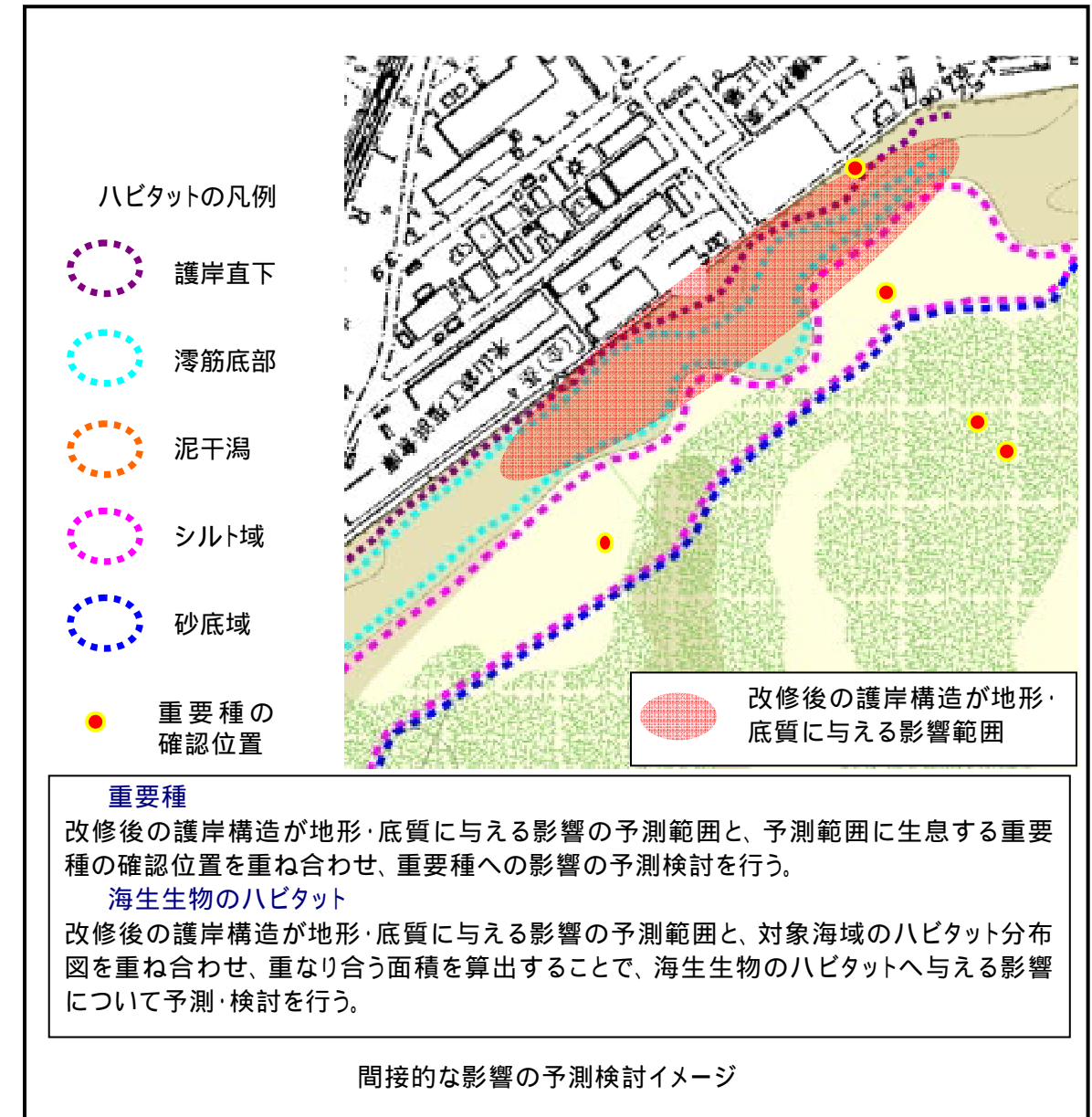
(2) 間接的な影響

1) 重要種

- 改修後の護岸構造が地形・底質に与える影響の予測結果から、影響の及ぶ範囲に生息する重要種への影響の予測検討を行う。

2) 海生生物のハビタット

- 改修後の護岸構造が地形・底質に与える影響の予測結果から、対象海域のハビタットへの影響の予測検討を行う。



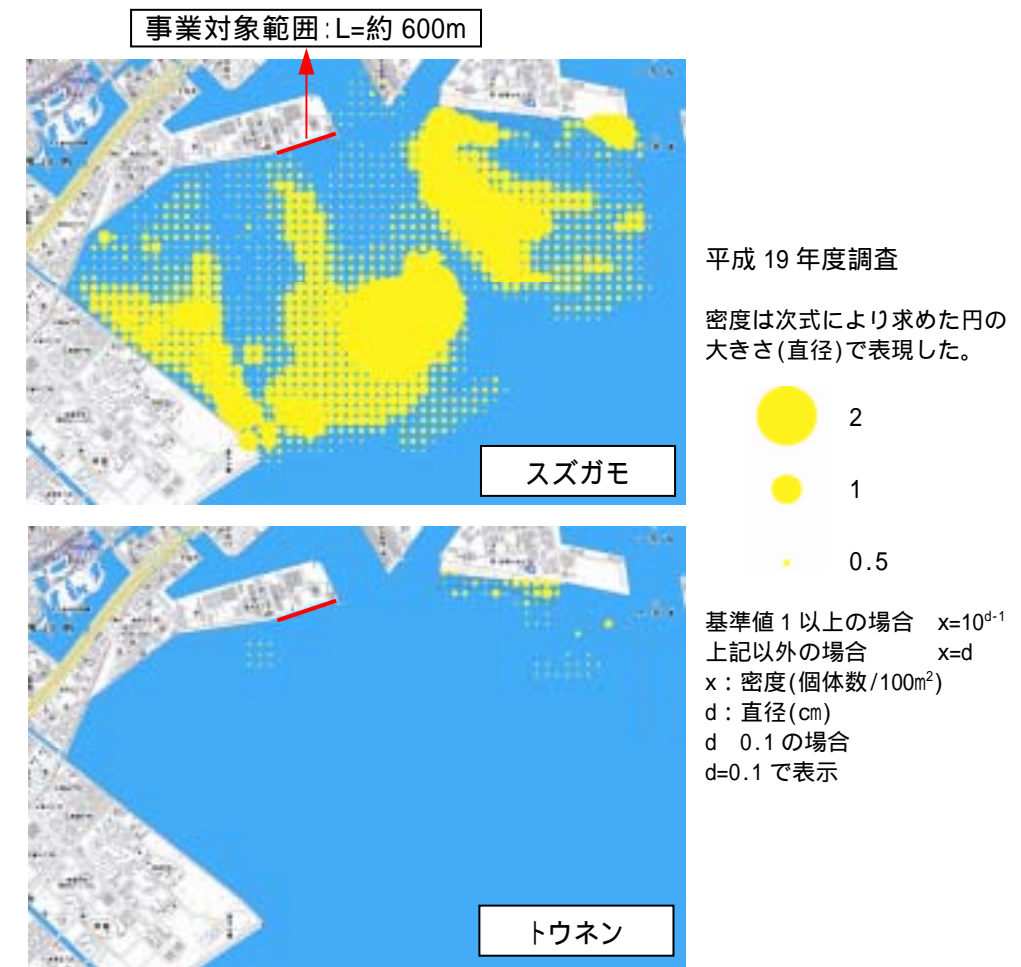
5.4 水鳥

工事中の予測として、対象海域で確認される主な水鳥の飛来時期と施工時期の関係及び分布域と施工範囲の関係等を整理することで、護岸工事が水鳥へ与える影響について予測・評価を行う。また、改修後の護岸の水鳥の利用についても予測検討を行う。

三番瀬における主な水鳥の確認時期と工事時期の関係(イメージ)

主な水鳥		主な確認時期												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
カモ類等	スズガモ			→									←	
	ハジロカイツブリ			→									←	
	カンムリカイツブリ			→									←	
シギ・チドリ類	ミヤコドリ			→									←	
	シロチドリ			→									←	
	ミユビシギ			→									←	
	ダイゼン			→									←	
	ハマシギ			→									←	
	トウネン			→	←								←	→
	メダイチドリ			→	←								←	→
	キアシシギ			→	←								←	→
その他の種	キョウジョシギ			→	←								←	→
	コアジサシ						←						→	
	ウミネコ						←						→	
	ミサゴ			↔									↔	
	オオバン			→									←	秋から春に確認
海上工事	海側H鋼施工, 捨石の投入, 被覆ブロック施工 等													
陸上工事	陸側H鋼施工, 被覆ブロック施工 等													

水鳥に関する予測検討イメージ



施工範囲と水鳥の分布範囲(イメージ)

5.5 景観

護岸構造が最終決定したのち、主要な眺望点を設定しフォトモンタージュを作成し予測・評価を行う。



現況の塩浜1丁目の景観

ベルトランセクト法による目視観測結果

夏季調査結果（平成 22 年 7 月 26 日～28 日）

夏季調査2010年7月26日～28日

門	科	種名	測線		潮間帯		重要種		
			SL-1	SL-2	SL-1	SL-2	環境省RL	千葉県RL	WWF
緑藻植物	アオサ	アオノリ属					-	-	-
		アオサ属					-	-	-
	ハネモ	ハネモ属					-	-	-
	シオグサ	シオグサ属					-	-	-
紅藻植物	オゴノリ	オゴノリ属					-	-	-
種子植物	ヒロムシロ	アマモ					-	一般保護生物	普通

夏季調査2010年7月26日～28日

門	科	種名	測線		潮間帯		重要種			
			SL-1	SL-2	SL-1	SL-2	環境省RL	千葉県RL	WWF	
海綿動物	不明	海綿動物門					-	-	-	
刺胞動物	タテジマイソギンチャク	タテジマイソギンチャク					-	-	-	
	不明	イソギンチャク目					-	-	-	
環形動物	ナナテイソメ	スゴカイイソメ					-	-	-	
	カンザシゴカイ	カンザシゴカイ科					-	-	-	
軟体動物	タマキビ	アラレタマキビガイ					-	-	-	
		タマキビガイ					-	-	-	
	カリハガサガイ	シマメノウフネガイ					-	-	-	
	アッキガイ	アカニシ					-	-	危険	
		イボニシ					-	-	-	
	ムシロガイ	アラムシロガイ					-	-	-	
	フネガイ	サルボウガイ					-	-	-	
	イガイ	ホトギスガイ					-	-	-	
		ムラサキイガイ					-	-	-	
		マガキ					-	-	-	
		バカガイ					-	-	-	
		シオフキガイ					-	-	-	
		マテガイ	マテガイ					-	-	
		マルスタレガイ	ホンピノスガイ					-	-	
		マルスタレガイ	カガミガイ					-	-	
			アサリ					-	-	
	節足動物	イワフジツボ	イワフジツボ					-	-	-
テナガエビ		スジエビ属					-	-	-	
不明		異尾亜目(ヤドカリ類)					-	-	-	
ワタリガニ		イシガニ					-	-	-	
ワカニ		ケフサイソガニ					-	-	-	
原索動物	ユウレイボヤ	カタコウレイボヤ					-	-	-	
	モルグラ	マンハッタンボヤ					-	-	-	
	シロボヤ	シロボヤ					-	-	-	
脊椎動物	ボラ	ボラ					-	-	-	
	ネスッポ	ネズッポ					-	-	-	
	ハセ	ウキゴリ属						-	-	-
		マハゼ						-	-	-
		シマハゼ類						-	-	-
		チチブ属						-	-	-
		ハゼ科						-	-	
フカ	クサフグ					-	-	-		

注) 重要種の根拠資料

- 環境省 RL : 環境省 (2006) 環境省報道発表資料 鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて (平成 18 年 12 月 22 日)
- 環境省 (2007) 環境省報道発表資料 哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 I 及び植物 II のレッドリストの見直しについて (平成 19 年 8 月 3 日)
- 千葉県 RL : 千葉県 (2006) 千葉県レッドリスト動物編 2006 年改訂版
- 千葉県 (2004) 千葉県レッドリスト植物編 2004 年改訂版
- WWF : (財) 世界自然保護基金日本委員会 (1996) WWF Japan サイエンス レポート 第 3 巻 特集: 日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状

秋季調査結果（平成 22 年 10 月 13 日～15 日）

秋季調査2010年10月13日～15日

門	科	種名	測線		潮間帯		重要種		
			SL-1	SL-2	SL-1	SL-2	環境省RL	千葉県RL	WWF
緑藻植物	アオサ	アオノリ属					-	-	-
		アオサ属					-	-	-
	シオグサ	シオグサ属					-	-	-
紅藻植物	オゴノリ	オゴノリ属					-	-	-
	イリス	イギス科					-	-	-

秋季調査2010年10月13日～15日

門	科	種名	測線		潮間帯		重要種		
			SL-1	SL-2	SL-1	SL-2	環境省RL	千葉県RL	WWF
刺胞動物	不明	ヒドロ虫綱					-	-	-
	タテジマイソギンチャク	タテジマイソギンチャク					-	-	-
環形動物	不明	イソギンチャク目					-	-	-
	ナナテイソメ	スゴカイイソメ					-	-	-
軟体動物	カンザシゴカイ	カンザシゴカイ科					-	-	-
	タマキビ	アラレタマキビガイ					-	-	-
		タマキビガイ					-	-	-
	アッキガイ	イボニシ					-	-	-
	ムシロガイ	アラムシロガイ					-	-	-
	フネガイ	サルボウガイ					-	-	-
	イタホガキ	マガキ					-	-	-
	マルスタレガイ	ホンピノスガイ					-	-	-
	アメフラシ	トゲアメフラシ					-	-	-
	節足動物	イワフジツボ	イワフジツボ					-	-
		タテジマフジツボ					-	-	-
不明		異尾亜目(ヤドカリ類)					-	-	-
ワタリガニ		イシガニ					-	-	-
ワカニ		ケフサイソガニ					-	-	-
クモガニ		クモガニ科					-	-	-
カザミ		タイワンガザミ					-	-	-
原索動物	モルグラ	マンハッタンボヤ					-	-	
脊椎動物	ハセ	マハゼ					-	-	-
		スジハゼ					-	-	-
		チチブ属					-	-	-
		ハゼ科					-	-	-

